

ジャパングラブ

NEWS LETTER

Japan Club : 1759 Sutter Street #203, San Francisco, CA 94115 • Tel: 415-931-9424 • www.jc-sf.org • jc-sf@sbcglobal.net

9月度理事会報告

9月26日(日) B.B.Q. ピクニック開催、是非参加してください 会場をジャパングラブとしては初めての、サンマテオにあるコヨーテ・ポイント・パークに移して開催

ジャパングラブ9月度の理事会は9月1日(水)午後6時半から日米会々議室において8名の理事が出席して行なわれました。

1) 秋のBBQピクニックについて

まず近づいた9月26日のピクニックが議題の最初に採り挙げられ、担当の北哲也副会長から準備状況の報告と先月の理事会で決められていた食品等の購入及び準備、担当者等についての確認があり、参加者を40名程度にする為、未申し込み会員及び、友人等ゲストにも参加を呼びかける事を申し合わせました。

2) 餅つき新年会について

議題2の、明年2月13日に開催予定の「餅つき新年会」の会場が金光教ホールに決定した事、開催当日のエンターテイメントについて今からアイデア、候補者を考える様事務局からの要望が伝えられました。【註】会員の皆さんも、新年会のエンターテイメント等いいアイデアやご希望がありましたら事務局又は事務所の方にご連絡ください。

3) 秋の講習会・講演会について

秋の講習会・講演会は、米国赤十字社と総領事館の市川俊治さんに講師を依頼して10月に催すとの案件は、内容が全く異なる組み合わせはどうかと云う意見が多く、赤十字社の災害対策講習会は消防局に依頼してのレスキュー対応策等との組み合わせで開催を望む意見が多かったため、再度日程を調整の上決める事とし、市川俊治さんの講習会も日程を調整し別個にこれを開催する事になりました。

4) その他

ジャパングラブ事務局に新たに下村昌子理事が推薦され、これからは古田紘一、下村昌子の二人でこの任に当たる事になり、これを承認されました。

総領事館の8月人事で長嶺安政総領事が外務省国際法局長に任命され、新しくサンフランシスコ総領事に外務省南部アジア部長の猪俣浩司さんが決まり9月下旬に着任、9月9日帰国の光岡英行首席領事の後任には原田美智雄さんが発令され、既に8月31日着任されているとの報告がありました。(原田美智雄新首席領事の紹介記事は2面に掲載します)

以上です、ご質問がありましたら事務局迄お問い合わせください
尚、10月の理事会は6日(水)に予定しております

事務局

ジャパングラブのウェブサイト・ホームページに
ぜひ一度アクセスしてみてください、
きっと新しい発見があると思います
アドレス: <http://www.jpclub.org>

B.B.Q. ピクニック 9月26日(日) 午前11:00から

ジャパングラブの会員同志の親睦を計るイベントの一つ「ピクニック」の参加申し込みを受け付けています、参加申し込みを忘れた方、又予定がキャンセルになり9月26日なら大丈夫と云われる方を含めてより多くの会員及び家族の参加が望まれます、又会員以外の友人を誘っての参加も大歓迎です。同じ料理をつつきながら会員同志親睦を深めてください。

バーベキューや色々な料理の他にも皆で楽しめるゲーム等も用意しています。友人の輪を広めるチャンスです、素晴らしい一日を期待してご参加ください。参加費は会員、非会員共一人20ドル、12歳以下の子供さんは無料です。

開場への地図は8月号のニュースレターに同封されておりましたが、無くされた方、何となく不安に思われる方は古田事務局長(650-341-7857)又はジャパングラブ事務局に連絡してください。



楽しかった昨年のピクニック写真から



羽田空港拡張工事完成に伴う
サンフランシスコー東京間の
飛行機便変更について

日本航空のサンフランシスコと成田を結ぶ JAL 01便とJAL 02便の日本国内の発着地が10月30日到着便から羽田空港に変更になります。これは羽田空港の拡張工事完成により、国際線の乗り入れ枠が大幅に拡大される為で、これによりサンフランシスコと羽田を結ぶ発着・及び到着時間は次のようになります、便数は従来通り一日一往復。

JAL 01便

羽田ーサンフランシスコ(10月30日より)
羽田発 12:05ーサンフランシスコ着 17:05

JAL 02便

サンフランシスコー羽田(10月31日より)
サンフランシスコ発 18:50ー羽田着 22:35

尚、全日空サンフランシスコ線は今迄通り、成田空港が日本の発着地ですが全日空のロスアンゼルス線は10月31日から日本到着地が成田から羽田空港に変更になります。

新首席領事紹介

在サンフランシスコ日本総領事館
新首席領事 原田美智雄さん



「非常に興味が有り、好きだったサンフランシスコに約30年振りに来られて念願が叶えられて大変喜んでます」8月31日新任地のサンフランシスコに着任された原田美智雄新首席領事の第一声でした。

1954年岡山大学から外務省に入り最初に訪れたのが語学研修のためのコロラド、2年を過ごした後ニューヨークの総領事館に勤務、この間プライベートで幾度か訪れたサンフランシスコがすっかり気に入り、いつの日かここで勤務できたらとの願望が叶ったとの事。

ニューヨークの後はマレーシア、ロンドンと海外勤務を重ね、今回当地着任前は外務省外交政策局海上安全保障政策室長としてソマリア沖の海賊対策に当たり何度も現地を訪れ、日本の船舶の安全運行の為に施策講じられていました。

3人の子供さんの学校の問題もあって当地へは当分単身赴任「早速手料理をやっていますヨ」と独身生活も気にされていない様子。趣味はゴルフと力が入った語り口だけかなりの腕前と推察、また生まれ育ったのが倉敷市内の港町、玉島で子供の頃からなじんでいたスキューバダイビング、これも素人はだしですよと自慢、前任の光岡さんが「静」の人なら原田新首席は対照的に「動」の人とお見受けした、これからの活躍が楽しみです。

岡山県倉敷市出身 52歳。

紹介文々責：福光哲史

1

「タイランド滞在記」

今井 利和 (文と写真)

前回の「ヘルスチェック&バケーションinタイ」に続いて今井さんの経験から語られるタイの現状とショートステイとロングステイの事情を3回に分けて掲載します

昨年の12月初旬にバンコクへ行っただけなのにまた5月中旬に訪タイしてしまった。前回はMRIの健康診断検査が目的であったが、今回はチェンライという土地(チェンマイの隣の州)で日本人をショートステイとロングステイプランの対象としていた。

バンコクから飛行機で1時間10分、チェンライ空港へ到着。日本人は我われ3人しか訪れていないのにも拘らず、チェンライ市が率先して日本人の滞在を歓迎しているので、6人の関係者と二台のワゴン車が出迎えに来てくれていた。まさに我われはタイではVIP待遇であった。

タイは一年中が真夏の国だが、猛暑は2月終わりから6月中旬に来る。7,8,9,10月は雨期になり、11月からは乾期の比較的涼しい時期になる。今回は5月中旬の猛暑真っ只中(連日38度を超す)の季節に行ったのでバンコクは恐ろしく暑かった。それでもチェンマイやチェンライはタイの北部に位置するので、バンコクより6度~8度は涼しい。だが、ゴルフ場でプレーすると汗が体全体から噴出すのに30分もかからない。

わたし達は空港から15分とかからないショート&ロングステイの受け入れ可能なリゾート(チーク・ガーデンホテル)へ。チェックインしたあと、広々としたコテージ風のデュープレックスへ案内された。リゾートムードたっぷりの室内。庭にはチークの木や、パパイヤ、バナナ、ココナッツの木が茂り、まさに南国。赤道直下の強烈な陽ざしをプールの水面が反射して眩しい。そんな南国のホテルで、昼下がりにタイ式マッサージをホテルの一室で受けた。普通なら2時間400バーツ(\$12.50)位だがホテルの施設なので800バーツ支払う。

シャワーを浴びたあと、市内観光とショート、ロングステイ候補地と物件を視察。ちなみにショートステイ希望者のリゾートホテル滞在費は一月月朝晩食事込みで、6万円程度、ロングステイ希望者には3ベッドルーム2バスの一軒屋が4百50万程度で購入出来る(もうすでに家を買って棲みついている日本人がいた)賃貸の場合は月に3万程度。それに近くの山で温泉が湧き出るらしく、日本人には向いているかも。

夜はタイ保健相、環境相、シンプリ病院関係者との夕食会。夕食会場の入り口では綺麗な女性がレイ(なんの花だか知らないが、匂いがいい)を首にかけてくれて出迎える。(まるで要人気分になってしまう)



チーク・ガーデンホテルのパパイヤ、バナナやココナッツ葉の茂るリゾートムードあふれる庭と室内、既に入居している日本人の家 (写真も今井利和さん提供)



次号に続く